

横浜桜陽高校から未来へはばたく！

<学校教育目標>

確かな学力の定着

基礎的・基本的な学力の定着を図り、「**自立に必要な知識・技能**」とともに、生きていく上での課題に対して「**自ら考え判断する力**」を身につけます。



キャリアプランニング能力の育成

「**自己理解**」を深め、進路実現に向けた実践的な活動を通じて、自立に必要な「**自己管理能力**」を培うとともに、自分の将来を見通す力を身につけます。



コミュニケーション能力と社会性の向上

学校行事や部活動、委員会活動を通じて自己肯定感を高めるとともに、多様な価値観を理解し、他者と適切に関わることのできる「**コミュニケーション能力**」の育成や「**社会性**」の向上を図ります。



設置形態

- 課程 単位制による全日制の課程
- 学科 普通科
- 学校規模 766名(22学級規模)
- 修業年限 3年
在学年限は原則として6年
- 学期 2学期制
- 履修形態 年次進行型(年次ごとに設定された科目を選択)
校外講座、技能審査等の学校外の活動による単位認定制度



自立を目指す教育活動の展開

○クラスを中心とした学校生活

○クラスでの学習や学校行事を通じて、自己肯定感を高め、「相手に伝える力」や「主体的に行動する力」など様々な力を伸ばします。

<日課表>

SHR	8:40~
1校時	8:55~ 9:45
2校時	9:55~10:45
3校時	10:55~11:45
4校時	11:55~12:45
昼休み	12:45~13:30
5校時	13:30~14:20
6校時	14:30~15:20
SHR・清掃	15:20~

※行事等による変更あり



<クラス単位での学び>



<生徒がつくるスポーツ大会>



<ICTを活用した授業>



<卒業生に学ぶ>



<桜陽アカデミア>



<ひだまりルーム(相談室)>

○多様な学び

- 基礎的・基本的な知識の定着を図るとともに生徒の主体的な学びを促す授業を展開します。
- ICTを活用し、生徒の興味・関心を高め、わかりやすい指導を行います。
- 校外講座、技能審査、就業体験活動など、生徒の興味や関心に応じて自ら学べる環境を整えています。

○進路実現に向けたキャリア行事

- 「総合的な探究の時間」を通じて、生きる上での課題を探究し、将来を見通す力を身につけます。
- 1年次でR-CAP(職業適性検査)を導入し、自己理解を深めていきます。
- 「桜陽アカデミア」「職場見学」「卒業生に学ぶ」等のキャリア行事を通じて、自分の進路について主体的に考え、選択できるようになります。

○生徒支援体制

- 全職員が様々な教育活動を通じて、生徒一人ひとりの可能性を伸ばします。
- 教育相談チームを中心に、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーや外部機関と連携を図り、生徒を支援します。
- 心理学を専攻する大学院生(桜陽フレンズ)を配置し、学校生活を支援します。